

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	60	事業名	給食食材生産会事業 (中事業名) -		担当課		みどりの推進課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		-		
					決算書ページ		- ~ -		
I 基本情報	総合計画	基本目標	3	みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物					
		政策	2	農あるくらしの推進					
		施策	(1)	農の活性化に向けた支援					
	その他	開始年度	H24						
		終了予定年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等	—						
		関連計画	—						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
		【対象】 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> その他 対象の数： 不明 【事業内容】 環境保全型農業による安心・安全な農産物を生産し、学校給食に対して年間を通じて安定的に市内農産物の供給を行い、食育を推進します。		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
				【アクションプラン指標】 学校給食に納品する農産物の生産者数(人)【累計】 【その他指標】 毎月、給食食材生産会を開催し、給食への納品等について意見交換を行う。(回) 【単年】		学校給食に納品する農産物の生産者数が増加する。 (成果指標名) 学校給食に納品する農産物の生産者数		大事業共通 学校給食を通じて、食と農に対する正しい知識と理解の醸成を図る。	

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 学校給食に納品する農産物の生産者数(人) 【累計】	人	基準値	5	目標値	6	7	8	9	10	
			目標値		10	実績	8						
		2	【その他指標】 毎月、給食食材生産会を開催し、給食への納品等について意見交換を行う。	回	基準値	-	目標値	12	12	12	12	12	
			目標値		-	実績	12						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	学校給食を通じて、市内で採れた安心・安全・新鮮な農産物を供給し、さらに生産者との交流等を通じて、食と農に対する正しい知識と理解の醸成を図る必要性があったため。										
		各年度の取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	給食食材生産会を開催し、給食への納品等について意見交換を行った。しかしながら、他の農業者へのPRが不足していたと考えている。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		学校給食に納品する農産物の生産者数		人	H26 年度		R4 年度		【現状】	R6 年度		R8 年度		R11 年度
					28		12		8		8		11	
		成果達成状況		指標目標値の根拠										
		A	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている			実績、現状及び必要な供給能力を確保するための生産者数を想定した。								
	評価の理由、分析													
	農業者の給食食材への出荷に対する意欲が高まっていると考えている。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性		今後の方向性の理由										
		A	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止		安定的に納品するために、学校給食に納品する農産物の生産者数の増加が必要と考えるため。									
		改善ポイント												
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）														
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1	あぐりん村の出荷者に対するPRを行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	あぐりん村の出荷者に給食食材への積極的な出荷を働きかける。								R 7			
2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		一	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止								
		理由			特定財源	合計額					
						(内 国費)					
						(内 県費)					
						(内 諸収入)					
						(内 その他)					
					一般財源						
		積算額			R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞						